

小中一貫教育校とは・・・？

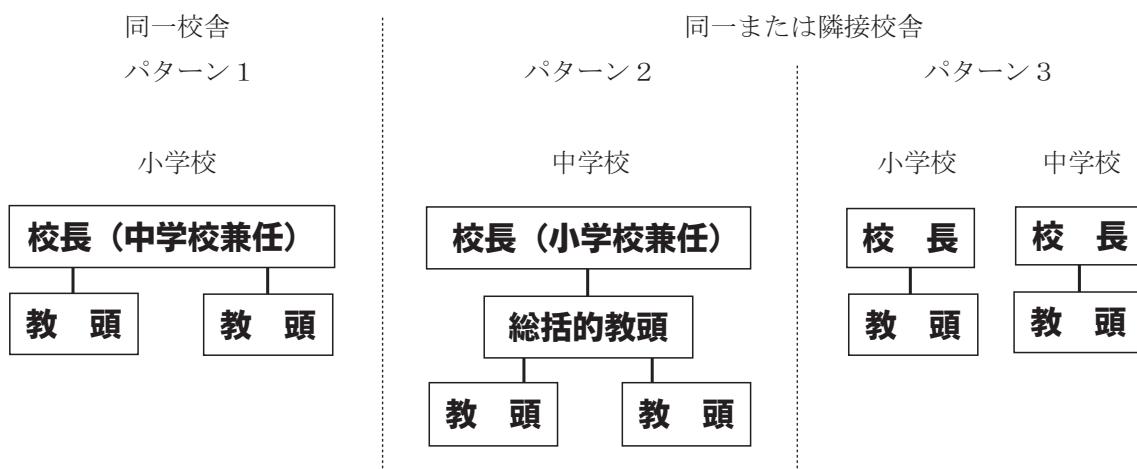
昨年末に実施しました学校アンケート調査の結果について、「広報ふじさと2月号」に掲載しておりますが、その中にある【小中一貫教育】とはどのようなものか、ということについて、その内容をご説明いたします。

なお、一例ということであり、市町村の実情によって取り組みの内容は異なります。

秋田県としての小中一貫教育校の定義

「現在の法律、制度にもとづいた教育課程の編成を基本として、学習指導や生徒指導などの9年間にわたる教育課程を編成し、児童生徒の発達段階に合わせた教育活動をおこなうこと」とされています。

◆校長先生等の配置



※同一又は隣接校舎の「校長先生、教頭先生」の配置の判断は、市町村の申請によります。

◆どのようなことができるのか？

- ◎藤里小学校、中学校では、これまで「小中連携」を推進し、様々な取り組みをおこなっていますが、児童生徒の交流がこれまで以上に活発になることが考えられます。
- ◎それぞれの先生方が、教科や学校の垣根を越えて、子供たちの成長を見守る教育が期待されます。
- ◎例えば、国などが推進する英語教育について、小学校の英語の時間に中学校の英語専門の先生が授業を受け持つことも可能になります。

今後は、保護者や地域住民、学校関係者を交えた話し合いを進め、その計画の策定につなげていこうと考えております。